

評価手続中事業（平成15年度評価）の再評価結果一覧

【公共事業関係費】

【ダム事業】 （補助事業等）

事業名 事業主体	該当基準	総事業費 (億円)	費用便益分析			貨幣換算が困難な効果等による評価	対応方針	担当課 (担当課長名)	
			貨幣換算した便益:B(億円)		費用:C (億円)				B/C
			便益の内訳及び主な根拠						
下諏訪ダム建設事業 長野県	再々評価	-	-	-	-	-	-	評価 手続中	河川局治水課 (課長 関 克己)
黒沢ダム建設事業 長野県	再々評価	-	-	-	-	-	-	評価 手続中	河川局治水課 (課長 関 克己)
清川ダム建設事業 長野県	再々評価	-	-	-	-	-	-	評価 手続中	河川局治水課 (課長 関 克己)
駒沢ダム建設事業 長野県	再々評価	-	-	-	-	-	-	評価 手続中	河川局治水課 (課長 関 克己)

【港湾整備事業】 （補助事業等）

事業名 事業主体	該当基準	総事業費 (億円)	費用便益分析			貨幣換算が困難な効果等による評価	対応方針	担当課 (担当課長名)	
			貨幣換算した便益:B(億円)		費用:C (億円)				B/C
			便益の内訳及び主な根拠						
高田港 呉崎地区 国内物流ターミナル 整備事業 大分県	その他	47	53	【内訳】 輸送コストの削減便益：53億円 【主な根拠】 平成22年度予測取扱貨物 量：26万トン/年	40	1.3	<ul style="list-style-type: none"> ・高田港呉崎地区物流ターミナルが整備されることにより、周辺港湾の砂砂利等バラ貨物が集約化され、大分県北港湾の効率的な運用が可能となる。 ・防波堤の整備により、港内や港口の静穏度が改善され、船舶の港内航行時や入出港時の安全性向上を図ることができる。 ・港湾貨物の輸送の効率化により、CO₂及びNOxの排出量が軽減される。 	継続	九州地方整備局 港湾空港部 港湾計画課 (課長 白井正興)